

麻しん(はしか)に注意！

～国内で感染者が増加中～

2025年1月1日から3月16日までに、全国で32名の麻しん患者が報告されており、うち26名は3月に入ってからの報告です。

群馬県でも、2025年第12週(3月17日～3月23日)に8年ぶりの麻しん患者報告がありました。

◆ どんな病気？

麻しんウイルスによって引き起こされる感染症です。
近年、感染者は子供よりも成人に多い傾向があります。

感染力が非常に強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症します。

感染経路 : 空気感染(手洗い・市販のマスクで予防できない)、飛沫感染、接触感染
潜伏期間 : 通常約10～12日間。
感染可能期間 : 発症前日から解熱後3日を経過するまでは周囲に感染させるおそれがある
症状 : 高熱、発しん、せき、鼻水、目の充血など
合併症 : 肺炎、中耳炎、まれに脳炎などを合併し、最悪の場合死に至ることがあります。

ごくまれに麻しんにかかってから7～10年後に知的障害や運動障害を引き起こし死に至る「亜急性硬化性全脳炎」を発症することもあります。

◆ 予防方法は？

麻しんに対する特效薬はないため、**2回の予防接種で免疫をつけることが有効**です。

麻しんにかかったことがなく、2回の予防接種を受けていない方(特に医療・教育関係者や海外渡航を計画している方)は、予防接種を検討してください。

※1歳児と小学校入学前の1年間(定期予防接種対象者)は無料で予防接種を受けられます。

！！麻しんを疑う症状が出たら！！

- 医療機関を受診する場合は、**必ず事前に電話**をして受診方法を確認し、指示に従って受診しましょう。
- 受診の際は、公共交通機関の利用は避けましょう。
- 他の人に感染させないように、不要不急の外出は避けましょう。

★麻しんについての詳しい情報はこちら

(群馬県ホームページ：麻しん(はしか)に注意しましょう <https://www.pref.gunma.jp/page/3309.html>)



*この情報に関するお問い合わせ先：群馬県感染制御センター(群馬県衛生環境研究所)

TEL: 027-232-4881

E-mail: kansenseigo-c@pref.gunma.lg.jp